年間第３１主日礼拝

聖霊降臨節第二十四主日礼拝

《主日朝礼拝式次第》

【入祭の部】
前　　奏（黙祷）
「あめなるよろこび」
（讃美歌21の476番）
土屋知明作曲
あいさつ
讃　　美　　讃美歌21/472番
開会の祈り
交読詩篇　　詩編12篇1～8節
【第一部　み言葉の礼拝】
聖　　書
✚箴言3章21～35節
✚ルカによる福音書13章6～13節
（旧約 P.994、新約P.134）
応答唱　　讃美歌21/46番
教　　話　　井上隆晶牧師
『腰の曲がった女』
使徒信条
【第二部　聖餐礼拝】
奉　　献　　讃美歌21/72番
教会の祈り（連祷）
平和の挨拶
讃　　栄　　讃美歌21/83番
主のいのり
陪　　餐
【応答と派遣と祝福】
讃　　美　　讃美歌21/390番
感謝の献物
栄光の讃美　　讃美歌21/24番
派遣の言葉
祝福の祈り　　井上隆晶牧師
後　　奏（黙祷）
「見よ、世はすべて」
（讃美歌21の559番）
G.W.カスラー作曲

【本日の礼拝奉仕者】
司式補佐　屋宮英男
奏　　楽　飯田雅子
献金当番　山千代誠子
受付当番　澤田真弓
【本日の予定】
◇教会学校（朝9時30分）
・お話し：井上万里子
◇讃美歌練習（礼拝後）
◇合同祈祷会（礼拝後）
◇定例役員会（午後1時）
【今週の教会での集会のご案内】
◇朝の祈祷会
・11月5日（木）午前9時
・11月6日（金）午前9時
※祈祷会の後、教会掃除をします。
◇英語での祈祷会
・11月5日（木）午後7時30分
【次週主日１１月８日ご案内】
◇教会学校礼拝（午前9時30分）
・お話し：澤田真弓
◇主日朝礼拝（午前10時30分）
・聖　　書
✚ヘブライ9：17～22
✚ルカ22：14～20
・教　　話　　井上隆晶牧師
『契約の血』
・讃美歌21　79、46、77
・交読詩篇　　詩編13：1～6
・司式補佐　　勝見　仁
・奏　　楽　　鹿野幸枝
・献金当番　　戸根真理恵
・受付当番　　澤田昌人
◇讃美歌練習（礼拝後）
◇合同祈祷会（礼拝後）
◇伝道委員会（礼拝後）

聖　句

「園丁は答えた。『御主人様、今年もこのままにしておいてください。…もしそれでもだめなら、切り倒してください。」

（ルカ12章10節）

【諸報告・個人消息】

①《今週の井上牧師の予定》：2日（月）午前9時30分「大宮保育園お誕生日会」、午後1時「昼職員礼拝」、3日（火・祝）「墓前礼拝」、4日（水）午後2時「大阪YWCA聖書を学ぶ会」
②《11月の教会行事予定》
■11月1日（日）午後1時「定例役員会」
■11月3日（火・祝）「墓前礼拝」（大阪メモリアルパーク）教会に10時30分に集合し、車に分乗して向かいます。各自お弁当を持参してください。
■11月4日（水）午後2時「大阪YWCA聖書を学ぶ会」
■11月8日（日）礼拝後「伝道委員会」
■11月22日（日）「収穫感謝祭礼拝」、礼拝後「鍋会」ご家庭から野菜、果物を一品持参してください。
■11月29日（日）「待降節礼拝」、午後2時「クリスマス教会コンサート」ゲスト：安田美穂子（讃美歌歌手、千里聖愛教会員）参加費は無料。ご家族、ご友人をお誘いしましょう。
③【先週の集会統計】

日	集　会	男子	女子	大人	計	礼拝献金
25	ＣＳ礼拝	－	1	6	7	¥2,350
	集　会	男	女	子ども	計	礼拝献金
25	朝の礼拝	7	12	3	22	¥15,150
27	朝の祈り	1	4	－	5	
28	朝の祈り	1	3	－	4	
30	朝の祈り	4	5	－	9	

④【１０/２５の献金報告】
［感謝］小渕公子（計10,000円）
⑤ホームレス支援のために、男性用の新品の長袖Tシャツ、ズボン（M～Lサイズ）の寄贈をお願いします。また、カップラーメン、カップ飯の寄贈もお願いいたします。

【週報表紙の続き】

ゝキリストを拒否し「自分はイエス様の仲間ではない」と言えば、天国に入れてもらえないのです。ペトロは「あなたのことを知らない」と大祭司の庭で三回言いましたが、それは彼が聖霊を受ける前だったので赦されたのです。ですから「**人の子の悪口を言う者は皆赦される。しかし、聖霊を冒涜する者は赦されない。**」（12：10）と言われているのです。有名な人が泊まった家は、それだけで尊敬を受けます。私たちの中には偉大な神キリストが宿られているのです。私たちは自分が立派であることを誇るのではなく、「私は罪人です。しかしこんな罪深い私を主は選び、愛し、ご自分の体として下さり、ご自分を伝える器として用いて下さった」と主キリストを誇りましょう。
❸【聖霊を冒涜するとは】「**聖霊を冒涜する者は赦されない。**」（ルカ 12：10）冒涜とは「神聖なものを犯し、汚すこと。敬意を払うべきものを著しく軽んじること。」です。聖霊の光に照らされ、救いの業を体験しながら、それを捨てて偶像に走り（背教）、キリストと聖霊の業を軽蔑する人は最後の救いを拒否したことになるのです。もうこれ以上、救い主は遣わされません。その人は永遠に救われないでしょう。（ヘブライ 6：4～8）聖書を神の言葉として読まない人は、聖霊を冒涜する者です。「**聖書はすべて神の霊の導きの下に書かれ、人を教え、戒め、誤りを正し、義に導く訓練をするうえに有益です。**」（Ⅱテモテ3：16）とあるからです。また信条を馬鹿にする人は、聖霊を冒涜する者です。「**聖霊と私たちは、次の必要な事柄以外、一切あなたがたに重荷を負わせないことを決めました。**」（使徒 15：28）といって第一回公会議決議はなされたからです。**神から出た「聖なる伝承」を持つものが教会なのです。**聖書を軽んじ、教会の伝承を軽んじる教会は必ず命を失い、消えて行くでしょう。キリスト教は神から出たものですから、私たちを完全に救うことが出来るのです。どうか聖霊の業である聖書、信条、教会を信じて、豊かな実を結ぶものとなりましょう。